



消防団の組織概要

令和4年4月1日現在

都道府県名	北海道	所在地	〒052-0012		
市町村名	伊達市		北海道伊達市松ヶ枝町13番地1		
消防団事務所管	西胆振行政事務組合伊達消防署 庶務課消防団係	電話番号(直通)	0142-23-2119	FAX	0142-25-1119
消防団名	西胆振行政事務組合伊達消防団	メールアドレス	date-dfd-syomu@chic.ocn.ne.jp		

組織	分団数	9	分団	ホームページURL	http://nfd119.sakura.ne.jp/
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	https://www.facebook.com/hokkaido.nfd.jp
	方面隊数	0	隊		
	部数	26	部	消防団活動事例・PR等	
班数	52	班			

団員数	条例定数	263	人
	実員数	225	人
	男性団員数	202	人
	女性団員数	23	人
	基本団員数	225	人
	大規模災害団員数	0	人
	その他の機能別団員数	0	人

職業構成別団員数	国家公務員	0	人
	地方公務員	1	人
	都道府県職員	0	人
	市区町村等職員	1	人
	特殊法人等公務員に準ずる職員	3	人
	農協職員	3	人
	日本郵政グループ	3	人
	その他	218	人

ポンプ	小型動力	普通消防ポンプ自動車	1	台
		水槽付消防ポンプ自動車	1	台
		小型動力ポンプ付積載車	9	台
		小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)	1	台
		手引き動力ポンプ	0	台

年額報酬	報酬額(階級:団員)	年額	36,500	円
	(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円

出動報酬	火災	☆	円
	風水害等の災害	☆	円



新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった訓練もありましたが、感染状況を見ながら、各分団ごとに出勤消火訓練を実施しました。実災害に即した小型ポンプの取り扱いやホース延長、放水訓練を実施し、迅速に対応できるよう習熟することができました。

※1:「消防団の組織概要等の調査」による

※2:出動報酬について、一日あたりの報酬の額を定めている場合はその額を記載している。

もともと、報酬の額は、出動区分(火災、風水害、警戒、訓練等)や支給単位(出動1日あたり、〇時間あたりなど)が市町村等によって異なることから、年額で〇円や一定時間以上で〇円等の定め方をしている場合は「☆」、災害出動に関する報酬の額について定めがない場合は「-」と記載。

※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。